

UC-win/Road ドライブシミュレータ

四輪実車型シミュレータ

システム価格
¥6,600,000～

UC-win/Road含まず

サブスクリプション価格
P.108～109参照

完全な制御環境下で多様な走行環境を生成し、反復再現ができます。近年、ドライブシミュレータは、車輪システム開発やITS交通システム研究、ドライバ、車、道路、交通との相互作用研究などに数多く適用されています。

ドライブ・シミュレータ・システム構成



UC-win/Road
Drive Simulation Option

車動力学モデル
音響エンジン

< オプション >

- ナビ型モニター ■クラッチペダル・マニュアルチェンジ ■左ハンドル
- PC本体 ■UC-win/Road SDK開発キット ※別途ソフトウェアカスタマイズ必要

ドライブ・シミュレータ・システム価格 (パッケージシステム)

仕様	発注数量		
	1台	10台	20台
UC-win/Road Drive Simulator 基本構成	660万円	627万円	594万円
UC-win/Road Driving Sim	128万円	108万円	88万円
合計	788万円	735万円/1台	682万円/1台
項目	1台	10台	20台
Active Steering Wheel	115万円	110万円	100万円
ナビ型モニター	4万円	3.5万円	3万円
2DOF Motion Platform (500kg)梱包	500万円～	-	-
3DOF Motion Platform (500kg)梱包	720万円～	-	-
左ハンドル・クラッチペダル(ソフト別)	10万円	7万円	5万円

梱包・運送・搬入調整費別途/1年間無償サポート、PC本体含まず

※レンタルも承ります

オプション製品 (価格)	※イママークレコーダ(レンタルあり)
クラスター オプション (86万円～)	モーションプラットフォームオプション (86万円)
クラスター クライアント (6.6万円)	SDK(開発キット) (33.6万円)

【CarSim連携対応】

UC-win/Road体験シミュレータ上からの運転操作によって、乗用車のさまざまな運転条件(アクセル、ブレーキ、ハンドル操作)と環境条件(路面の高低差、摩擦係数、横風等)での動的挙動を解析し、モーションにリアルな動きを与え、VR走行シミュレーションを行うことが可能です。

コンパクト・ドライブ・シミュレータ

■システム構成



UC-win/Road
Drive Simulation Option

車動力学モデル
音響エンジン

< オプション >

- ナビ型モニター ■クラッチペダル・マニュアルチェンジ ■左ハンドル
- PC本体 ■UC-win/Road SDK開発キット ※別途ソフトウェアカスタマイズ必要

UC-win/Road簡易シミュレータ

ECOドライブプラグイン・オプションの利用が可能です。UC-win/Roadの走行ログを基にして、自動車運転による燃料消費量の計算、二酸化炭素排出量の計算、および、グラフ作成機能を支援します。

基本構成:17"LCD monitor 3台
パソコン本体1台(3画面出力対応)
ゲーム用ステアリングコントローラ/ゲーム用シート



UC-win/Road SensoDrive Simulator

UC-win/Road フォースフィードバック対応ドライブシミュレータ

UC-win/Roadと連携し、3DVR空間を実車に近いステアリング操作で体験できます(オプションでCarsimとの連携が可能)。



アクセル・ブレーキ量 ユーザによる操作 (ステアリングの位置) ステアリング情報 (反力など)

UC-win/Road

車の挙動をシミュレート、VRで表現



SENSO-Wheel開発: SENSODRIVE GmbH (独)

体験シミュレータ

6軸モーション対応・ ドライビングシミュレータ

フォースフィードバックステアリング機構等の採用により、実車感覚の運転感覚の実現が可能になっています。近年急速に開発されている自動車安全技術の模擬体験、交通事故バーチャル体験、ITS新技術体験などを実写感覚で実現できます。



ハイウェイドライビングシミュレータ

高速道路上での危険を伴う事象を ドライビングシミュレータで再現

富士重工業・航空宇宙部門のフライトシミュレータ技術と、スバル自動車部門の技術の融合によって完成した電動6軸モーションユニット(特許)を採用し、スバル技術により開発されたドライビングシミュレータです。実車部品によるステアリング機構等の採用により、実車感覚の運転感覚の実現が可能になっています。



UC-win/Road安全運転シミュレータ

運転シミュレータ型式認定基準に準拠した
運転教習所向けのドライビングシミュレータ(未認定)



▲危険予測教材



▲夜間の運転教習教材



▲高速教習教材



▲悪条件下での運転教習教材

8DOF交通安全シミュレータ

高性能大型ドライビングシミュレータ

6自由度モーションプラットフォームとYawテーブル、Xテーブルで構成される8自由度車両運動モデル実車運転模擬装置です。UC-win/Roadのクラスタ構成による360度投影装置、音響システム、振動装置などにより限りなく実運転に近い環境を提供します。



情報利用型人間-自動車-交通流 相互作用系シミュレーションシステム

6自由度0.7G対応モーションプラットフォームの
高度研究用ドライビングシミュレータ

ドライビングシミュレータ、交通流シミュレータ、車両運動シミュレータ、HILS/ECUエミュレータ、視線計測装置等を、UC-win/Roadによるインテグレーションで連携させた運転シミュレーションシステムです。2012年3月22日、九州大学大学院統合新領域学府へ納入いたしました。



©九州大学

車両性能実証装置

高精度ドライビング・シミュレーターシステム

大型5面立体視ドライビング・シミュレーター

VR空間内での運転・車両走行模擬を実現した世界初*大型5面立体視ドライビング・シミュレーターです。人間特性・感性の高感度モニタリング・数学モデリングに関する研究開発に最適なシステムとして構築されています。名古屋大学ナショナル・イノベーション・コンプレックス(NIC)内に設置され、2015年6月12日、開所式と併せて披露されました。



*2015年6月現在公開されているシミュレーターとして、大型5面没入型ディスプレイとモーション付きコックピットの組合せは世界初

高齢者運転シミュレータ

ドライブシミュレータを活用した認知機能低下の検出、
運転能力の評価、運転能力の訓練システム

本研究の目的は、高齢ドライバーの運転行動から、運転能力を評価する方法とシステムを開発すること。視覚機能と認知機能の測定結果から総合的に成績を評価し、運転能力を評価する方法を開発しました。



簡易型運転シミュレータ

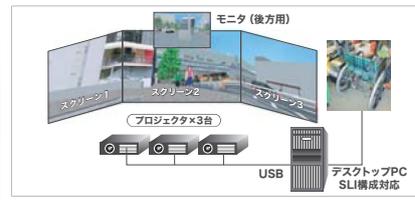
簡易型運転シミュレータ

運転者は診断モードで運転、ログを使って分析し、自動診断結果を確認。診断シナリオは自由に組みあわせ可能としてメニューにて選択可能です。

車いすシミュレータ

車いす利用時の事故発生危険性を認知して、
より安全な利用が可能となるシステム

関西大学システム理工学部 機械工学科 倉田准教授の研究開発成果で、映像表示部分にUC-win/RoadのVR環境が利用されています。実測値のデータをUC-win/Roadに読み込み、VR空間を移動可能かについて検証します。障害の程度や部位を考慮し、電動車いすのあるべき姿と、車いす利用時の事故発生危険性を認知し、より安全な利用が可能となるシステム。



自転車シミュレータ

徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部 山中英生教授が指導する「交通チーム」で、自転車用情報提示技術の開発にUC-win/Roadドライビングシミュレータを用いる実験システムを導入。自転車の誘導・制御に有効なマークセットの開発・検討や、道路づくりに活用しています。



UC-win/Road自転車シミュレータ
cycleStreetシリーズ City Edition

エアロバイクでのトレーニング中に臨場感豊かなCGで街並みをサイクリングしているような雰囲気味わえるバーチャルサイクリングシステム

Virtual Cycling System
cycleStreet City Edition



鉄道シミュレータ

研究開発、教育・訓練、広報展示目的の
鉄道運行シミュレータ

車両や人間工学の研究開発用、乗務員の教育・訓練用、博物館、鉄道展等での運転体験用、列車運転ゲームなどさまざまな用途に対応可能です。

鉄道シミュレータ(鉄道運行シミュレータ)

独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構受託開発 平成22年度納入。鉄道線路の新設・改良にあたり、乗務員等からの信号機標識類の視認性を施設設計段階で確認することができます。



特集・
ソリューション

シミュレーション

FEM 解析

エンジニア
スイート

構造解析・
前面

構築上級工

構築下部工

基礎工

仮設工

道路土工

港湾

水工

地盤解析・
地盤改良

CAD/CIM

維持管理・
地震リスク

プラント・
建築

船舶・遊覧

紹介
プログラム

技術サービス・
サポート